



Imager HP

KOAMTAC

KDC80/KDC180/KDC185/KDC280



KDC BLE シリーズ 共通クイック スタートガイド

Ver1.0.0_2022

本書について

はじめに

この度は Koamtac 製 KDC シリーズをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本書はお客様がすぐにお使い頂ける様、基本機能部分の設定を抜粋して作成しております。さらに詳しく設定や不明点がありましたら下記リンクの問い合わせフォームからご連絡お待ちしております。

(https://imagers.co.jp/contact/inquiry_technical)

ご注意事項

- ・ Koamtac 社及び弊社は、本書に記載された仕様およびその他の情報を事前に断りなく変更することがあります。
- ・ 本書の技術的仕様や編集上の誤り等で発生した損害につきまして、Koamtac 社及び弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本書には著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象になります。

保証・修理に関して

本書で紹介している機種は本体保証期間 1 年です。

無償保証期間中は商品の無償修理及び交換をセンドバック方式にて行わせて頂きます。尚、お客様責によるダメージ、本来の使用目的外のご使用や製品仕様に沿わない不適当な使用方法に起因した故障、改造やお客様による修理を行った形跡が確認できた場合など、保証期間内であっても製品の無償保証範囲から除外させて頂く場合がありますのでご注意ください。

* 詳しくは販売店もしくは弊社カスタマーサービス部までお問い合わせ下さい。

本書の見方

スキャンオプション ①

② バーコードをスキャンした時の動作を設定します

▶ センタリング設定 ③

メニュー▶スキャンオプション▶ScanCentering ④

※KDC280D 未対応

⑤ 中心のバーコードのみ読取るため複数のバーコードが密接している場合に有効です

⑥ ※無効



有効



① 設定のカテゴリ

② カテゴリについての説明

③ 設定の名前

④ 本体から操作したときの設定手順
本体メニュー画面は▲▼上下ボタン同時押しで設定することができます

⑤ 設定の詳細

⑥ デフォルト値 | ※印は設定の初期値を表しています
機器により初期値が異なる設定には※印は印字していません

⑦ 設定コード | 読取ると設定が反映されます

目次

1 スキャンオプション

- 05 センタリング設定
- 05 Bluetooth 接続時のみ読み取り設定

2 データ処理設定

- 06 送信 / 保存設定
- 07 プリフィックス設定
- 07 サフィックス設定
- 08 ターミネーター設定

3 Bluetooth 設定

- 08 HID ダイレクト接続モード
- 08 SPP ダイレクト接続モード
- 08 ペ어링開始
- 09 ドングル接続モード
- 09 データー一括送信設定

4 ディレイ設定

- 10 初期ディレイ
- 10 文字間ディレイ
- 10 ターミネーターディレイ

5 バイブレーター設定

- 11 バイブレーター有効 / 無効設定
- 11 バイブレーター回数設定

6 RFID 設定

- 12 読み取りモード
- 12 パケットデータ形式
- 13 送信データタイプ
- 13 スキャンモード

7 その他設定

- 14 バージョン表示
- 14 KDC リセット
- 14 メモリーリセット
- 14 工場出荷初期設定
- 15 サンプルバーコード

スキャンオプション

バーコードをスキャンした
時の動作を設定します

センタリング設定

メニュー ➤ スキャンオプション ➤ ScanCentering

※KDC280D/KDC80 未対応

中心のバーコードのみ読取るため複数のバーコードが密接している場合に有効です

※無効



有効



Bluetooth 接続時のみ読取り設定

メニュー ➤ スキャンオプション ➤ 読取 接続のみ

有効時にすると KDC が端末と Bluetooth 接続している時のみ読取りできるため
端末への未送信を防ぐことができます

Bluetooth 接続をしないで運用する場合には無効にする必要があります

無効



有効



データ処理設定

読取りしたデータをどのように処理するか選択します

送信 / 保存設定

メニュー ➤ データ処理設定 ➤ 送信と保存
読取りしたデータの処理を決めることができます

送信のみ



接続端末にデータを送信します

保存のみ



KDC 本体にデータを保存します

送信 & 保存



接続端末にデータを送信して
KDC 本体にも保存します

送信時のみ保存



接続端末にデータを送信できた
場合のみ KDC 本体に保存します

未送信時のみ保存



接続端末にデータを送信できない
場合のみ KDC 本体に保存します

データ処理設定

読取りしたデータをどのように処理するか選択します

プリフィックス設定

設定バーコードのみ設定可能です
読取りデータの先頭に付加する制御文字を設定します

※制御文字なし



STX 付加

①



②



サフィックス設定

設定バーコードのみ設定可能です
読取りデータの末尾に付加する制御文字を設定します

※制御文字なし



ETX 付加

①



②



ターミネーター設定

メニュー ➤ データ処理設定 ➤ ターミネーター
データ終端に付加する制御文字を設定します

ターミネーターなし



Enter(CR) 付加



CR+LF 付加



TAB(HT) 付加



Bluetooth 設定

Bluetooth 接続時の
モードを選択します

▶ HID ダイレクト接続モード

メニュー▶Bluetooth 設定▶接続機器

KDC を端末へ直接 Bluetooth 接続する場合に読み取ります

キーボード入力のように読み取りデータを接続端末のカーソル位置に出力します

Windows PC



Android / iOS



▶ SPP ダイレクト接続モード

メニュー▶Bluetooth 設定▶接続機器

KDC を端末へ直接 Bluetooth 接続する場合に読み取ります

Bluetooth ネットワーク上で仮想 COM ポートを作りシリアル通信ができます

※PC へのダイレクト接続の場合下記リンクから専用ドライバ (KTBLEPort) のインストールを行います

<https://imagers.co.jp/document> "KoamTac(KDC) 共通ダウンロード">KTBLEPort_vx.xx.xx"

SPP モード



▶ ペ어링開始

メニュー▶Bluetooth 制御▶ペ어링

ダイレクト接続モードを選択後、ペ어링開始モードを読み取り接続端末から表示されている KDC を選択してペ어링を完了します

ペ어링開始



Bluetooth 設定

Bluetooth 接続時の
モードを選択します

▶ ドングル接続モード

メニュー▶BLE 設定▶ドングルモード

KDC 専用ドングルを USB ポートに差込みドングル経由で Bluetooth 接続します

※ドングルは KDC280CJPH 以外オプション品となります

※ドングル SPP モードの場合、下記リンクから専用ドライバ (Device.Driver) のインストールを行います

<https://imagers.co.jp/document> "KoamTac(KDC) 共通ダウンロード>KDC 共通ドライバー"

ドングル HID モード



ドングル SPP モード



▶ データ一括送信設定

設定コード読取りのみ使用可能です

保存しているデータを一括で接続端末に出力します

HID ダイレクトモード時



KDC と接続端末がダイレクトで HID 接続している場合に使用します

ドングル HID モード時



KDC と接続端末がドングルを介して HID 接続している場合に使用します

I デイレイ設定

任意の秒数デイレイを挿入し
誤読、桁落ち防止に使用します
HID ダイレクト接続時のみ有効

▶ 初期デイレイ

メニュー▶Bluetooth 設定▶HID デイレイ▶初期デイレイ
読み取りしてからデータ転送までの時間を設定します

※無効



1000msc



▶ 文字間デイレイ

メニュー▶Bluetooth 設定▶HID デイレイ▶文字間デイレイ
キャラクタ 1 つずつの間にデイレイ時間を設定します
※誤読や桁落ちが発生する際にお試しください

※無効



10msc



20msc



30msc



▶ ターミネーターデイレイ

メニュー▶Bluetooth 設定▶HID デイレイ▶Termi. Delay
データ終端に付加したターミネーターの後にデイレイを設定します

※無効



1000msc



バイブレーター設定

任意の秒数ディレイを挿入し
誤読、桁落ち防止に使用します

▶ バイブレーター有効 / 無効設定

メニュー▶システム設定▶バイブレータ

※KDC80 未対応

バーコード読取り時のバイブレーター有効 / 無効を設定します

※無効



有効



▶ バイブレーター回数設定 バイブレーターの回数を設定します

読取り成功時

メニュー▶システム設定▶バイブレータ設定▶読取成功

読取り成功時“無効”は設定バーコードからのみ設定可能

無効



※1 回



2 回



3 回



読取り失敗時

メニュー▶システム設定▶バイブレータ設定▶読取失敗

※無効



1 回



2 回



3 回



RFID 設定

RFID 機能が搭載されている
モデルに対して使用します

▶ 読取りモード

メニュー▶UHF Config▶Read Tag Mode
タグの読取りモード切り替えることができます

アクティブモード



スキャンボタンを押してる間
タグを読み続けます
※最大 10 分間

マルチプルモード



スキャンボタンを押すとタグを
任意の時間読み続けます
※初期値 10 秒

シングルモード



スキャンボタンを押すたびに
1 つのタグを読取ります

▶ パケットデータ形式

メニュー▶UHF Config▶ConvertToHex ※有効：HID 接続 | 無効：SPP 接続
Bluetooth のプロファイルに沿った設定を読取ります

Hex decimal



HID 接続時に読取ります

Binary



SPP 接続時に読取ります

RFID 設定

RFID 機能が搭載されている
モデルに対して使用します

送信データタイプ

メニュー ➤ UHF Config ➤ Data Type

読取りしたタグの抽出するデータを選択します

EPC



PC+EPC



EPC+RSSI



PC+RSSI+EPC



TID



スキャンモード

メニュー ➤ UHF Config ➤ Read Mode

読取るモードを切り替えます ※本体▲上ボタン長押しでも切り替え可能です

RFID モード



バーコードモード



その他設定

その他必要に応じた設定
を使用することができます

▶ バージョン表示

メニュー▶システム設定▶バージョン
使用している KDC のバージョンを
確認します

バージョン表示



▶ KDC リセット

スキャンボタン+▼下ボタン長押し
で実行します
KDC のリセットを行います
動作が不安定になった時などに
お試しください
※保存データが消えることは
ありません

KDC リセット



▶ メモリーリセット

メニュー▶システム設定▶
メモリーリセット▶メモリー
現在保存されているデータを
消去します

メモリーリセット

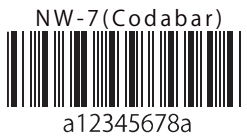


▶ 工場出荷初期設定

メニュー▶システム設定▶工場出荷設定
KDC を工場出荷時の状態に戻します
設定した内容は削除されるため
ご注意ください

工場出荷初期設定





Imager

Imaging technology for your solution

株式会社 イメージャー

〒 333-0811

埼玉県川口市戸塚 2-21-34

アルトピアノノ 2F

TEL : 048-456-5381

FAX : 048-456-5382

<https://www.imagers.co.jp>

MAIL:infohp@imagers.co.jp